

## No.17 健康づくりの推進〈町立病院〉 (西伯病院)

### 令和5年度までにめざす姿

○高齢化が進む南部町にあって、西伯病院では、町民が安心して地域で暮らし続けることができるよう、「治し、支える」医療を提供できるよう努めます。

### 令和元年度にめざした成果

- ①時代に合った良質な医療提供のため、医療スタッフの確保、チーム医療の推進、医療設備の整備、スタッフの教育・研鑽を推進します。
- ②在宅医療・地域包括ケアの提供のため、医療・福祉の連携の中心となって、在宅医療の推進、病床機能の検討、口腔ケアを維新します。
- ③予防医療と健康意識の向上のため、医療知識についての普及・啓発、検診事業の推進、認知症予防、学校保健に取り組みます。
- ④経営の健全化のため病床機能を検討し、人材育成に努めます。

### 令和元年度にめざした活動

- ①大学病院及び県と連携、チーム医療に向けた19部門の連携、投資を平準化した医療設備の整備、学会及び研究発表への参加を進めます。
- ②地域包括ケアシステムのまとめ役として医療・福祉の連携を強化し、在宅医療を拡充するとともに、病床機能の検討、歯科診療車の整備稼働を目指します。
- ③専門分野ごとの健康講座を継続し、福祉・行政と連携した出かける啓発、検診設備の充実、認知症予防、学校保健に取り組みます。
- ④経営コンサルタントを活用した病院機能の検討、人事評価制度の運用を推進します。

### 令和元年度の成果

- ①医師の新規確保ができました。19部門毎の目標を共有しました。新型医療機器を整備しました。教育・研鑽を進めました。
- ②在宅医療が堅調です。地域包括ケアシステムのまとめ役を果たしています。歯科診療車の整備を終え、稼働を目指しています。
- ③健康講座、口腔ケア、認知症予防などの啓発、学校保健を実践しています。
- ④介護療養病床転床検討委員会を設置しました。急性期病床の回復期病床への一部転床を進めています。人事評価制度をスタートしました。

### 令和元年度の問題

- ①医師の高齢化と働き方改革が喫緊の課題です。
- ②在宅医療体制と地域包括ケアシステムの充実、歯科診療車の定着が課題です。
- ③「健康長寿の町づくり」に向けた更なる工夫が課題です。
- ④令和5年度末までの介護療養病床廃止、人口減に対応した病床数の判断が求められています。

## 令和2年度以降の方策

### (1) 達成できた事項をさらに伸ばす方策

- ①働き甲斐の持てる西伯病院を目指します。
- ②在宅医療(歯科を含む)のニーズの把握に努めます。
- ③「健康長寿の町づくり」に向けた啓発活動を推進します。
- ④経営コンサルタントを継続活用します。

### (2) 解決すべき問題への方策

- ①19部門ごとに目標を重点化し共有します。②在宅医療実績を分析し、ニーズを見出します。
- ③西伯病院の特徴を明らかにします。④経営の健全化に向けた目標を明らかにします。

### (3) 新たに取り組む方策

以上の観点を踏まえ、令和2年度の経営方針を定めます。